

NCCU NEWS

大阪支部のみなさんへ

大阪 第162号

2023年3月3日発行

UA ゼンセン日本介護クラフトユニオン

発行人 大阪支部長 上村 雅彰

編集人 近畿総支主任 芹生 佳夫

連絡先 NCCU近畿総支部事務所

TEL 06-6305-9381

Fax 06-6305-9382

NCCU タウンミーティング開催報告

「組合員の要望を議会に届けよう！」



日々の業務、たいへんお疲れ様です。

NCCU 大阪支部では、2月19日(日)組合員25名の参加により、NCCU タウンミーティングを開催しました。「地域で抱える問題や課題について組合員から意見・要望をお聞きし、その内容についてUA ゼンセン組織内・準組織内議員とも情報共有し、問題・課題解決のために取組むこと。」を目的に、4つのテーマについての意見・要望をお聞きしましたので、以下にてお知らせします。

【参加者からの意見・要望】

① ケアマネージャー業務に関する改善策について

- ・書類が多い、ペーパーレスになっていない。タブレットになっている所もあるが、手間は省けるが見返しがしづらい。
- ・支援の利用者の書類や手続きなど、地域によってのローカルルールが分かりづらい。
- ・ケアマネ外業務の多さ（離婚、相続、不動産、マイナンバーなど）。
- ・医療連携が取りにくい（介護と医療での温度差がある）。
- ・利用者の理解が少なく報われない。など

★どうすればケアマネージャーになりたいと思う人が増えるか？

- ・処遇改善加算などで賃金を引き上げる。 ・予防プラン料の差を無くす。
- ・一人居宅のケアマネが入院などの際、長期の休暇が取れるような仕組みを作る。
- ・法定研修の補助金。・研修の負担を減らす。・業務外でのサポートしてくれる体制を作る。

② 介護職員の人材不足解消について

- ・やりがい若い人にもわかってもらう。誇りを持ってやっても報われない。
- ・介護職の評価が低い。
- 「給与安い、仕事が大変、環境（人間関係）」 悪いところばかり報道されている。
- ・給与が上がっても社会保険料で引かれてしまう。
- ・賃金が安いし、初めて介護に入るのに壁が高い。
- ・訪問看護と賃金の差が大きい。など

③ 職場でのハラスメントやクレーマー対応について

- ・認知症の方への対応が難しい。・利用者が病気の方は我慢しないといけないのか？
- ・以前の職場ではハラスメントに対応するのも技術と言われ我慢していた。
- ・兵庫県のようなチラシを作ってはどうか？（ハラスメント防止）

④ 税金等の個人負担のあり方について

- ・交通費が年収に含まれている。必ず使う物なので負担となる。
- ・研修などで、節税対策など知識を教わりたい。など

参加者からの意見・要望については、富田忠泰議員はじめ、UA ゼンセン組織内・準組織内議員と共有させていただき、要望の実現に向けて取組みます。

NCCU では地域課題の解決に向けた活動も行っています。

～みなさんが感じている地域での問題点や課題点をお聞かせください！～

FAX 06-6305-9382 芹生宛

事業所名

お名前

* お名前、事業所名は公表しませんので、ご安心ください。

NCCU では、これからも富田忠泰議員(大阪府議)はじめ UA ゼンセン組織内・準組織内議員との連携を図り、NCCU 組合員の要望の実現に向けて取り組みます。

*私は支部ニュースの組合員意見欄に記載した個人情報の取り扱いについて、『NCCU の個人情報保護方針・個人情報の取扱い(NCCU ホームページに記載)』に同意します。

